

～笑顔でつなげよう 両校の思いを未来へ～

No 4

PTA も一歩ずつ

2月24日に丸子中央小学校と西内小学校の合同PTA三役会が開かれました。会議では、PTA会則やPTA会費、役員を選出等統合に向けての検討事項が確認されました。また、上田市教育委員会の教育総務課の方から、統合準備委員会の組織案についての説明がありました。統合準備委員会では、「総務部会」「学校運営部会」「PTA部会」の3つの部会に分かれ、それぞれの業務内容について準備を進めていく予定です。今後、西内小学校でも部会について学校と保護者と地域が連携し、子どもたちが安心した環境で統合できるように考えていきたいと思っておりますので御協力をお願い致します。

準備委員会

【総務部会】

(主な業務)

- ・通学対策(スクールバス)
- ・備品、設備
- ・放課後児童対策

【学校運営部会】

(主な業務)

- ・学校行事・児童交流事業
- ・児童の心のケア対策
- ・コミュニティスクール

【総務部会】

(主な業務)

- ・組織編制、規定の見直し
- ・運営計画

児童会から交流発信！

6年生から5年生へ児童会が引き継がれ、5年生中心の新しい児童会がスタートしました。5年生から「中央小との交流についてやりたい」という声があり、新児童会では交流・美化委員会が立ち上げられ、子どもたちからも交流について発信していく予定です。

先日、第1回の児童会があり、これからどんな活動をしていきたいか、それぞれの委員会について考えてみました。交流についてもいいアイデアがいくつか出されました。出された意見を大事にしながら、今後の活動をみんなで創り上げていきたいです。



美化・交流委員会へ提案

された意見より

じこしょうかいカード
自分の名前をかいて中央小におくる

他の学校と交流をするときに、西内小の好きなこととくいなこと、相手もなっとくできるようにことを考えればいいと思う。なぜかという、それをやるとどっちも楽しくできるから。

中央小との交流をもっとふやした方がいいと思います。
(りゅう)
中央小とふれあえられるので、かおなどをおぼえられるきかいがふえていいと思います。

西内小学校の歴史をたどってみました ～校長講話より～

2月22日に校長講話があり、塩川校長先生から西内小学校の歴史について教えてもらいました。西内小学校は今年で149年の歴史を持つ伝統ある学校ですが、時代によって学校の名前が変わったり、校舎が建っている場所が変わったりと様々な変遷をたどってきました。

西内小学校は、明治7年に彝倫学校という名前で戸羽（現在の平井公民館）に、研性学校として町（現在の町の公民館）にそれぞれ校舎がありました。彝倫学校と研性

学校の写真が示されると、子どもたちは「これ、見たことがあるよ」「知ってる！知ってる！」などと言って、普段何気なく通っていた場所と西内小学校の歴史がつながったようでした。

西内尋常小学校として現在の場所に校舎が建てられたのが明治28年ですが、それでも100年以上もの長い間、現在の場所に学校があるということは、歴史の深さを改めて感じます。3階音楽室前の廊下に、西内小学校で学んでいた大先輩の方々の教科書や資料がたくさんあります。100年以上前の先輩方が、どんな教科書でどんなことを学んでいたのかを実際に手に取って開いてみるのもいいのかなと思いました。

学校の名前のうつり変わり

| | |
|--------|----------------------------------|
| 明治7年2月 | 彝倫学校（戸羽）いりんがっこう（1874年～2023年149年） |
| 明治7年9月 | 彝倫学校（戸羽）+ 研性学校（町）けんせいがっこう |
| 明治11年 | 内村学校（大塩） |
| 明治13年 | 彝倫学校（戸羽）+ 内村学校（町） |
| 明治15年 | 平井学校（茂沢）+ 内村学校（町） |
| 明治19年 | 内村学校（本校は東内：平井支校+西内支校） |
| 明治22年 | 西内尋常小学校（本校は東内：内村学校+西内学校） |
| 明治28年 | 今のばしょに新校舎を建てる |
| 明治33年 | 西内尋常高等小学校 |
| 昭和16年 | 西内国民学校 |
| 昭和22年 | 西内小学校（1947年～2023年 76年） |

彝倫(いりん)学校(明治7年2月)



石碑：100周年記念



鳥羽 薬師堂跡（平井公民館）

研性(けんせい)学校(明治7年9月)



石碑：100周年記念



西内区役場跡（町公民館）

「金管6年生感謝の会」先輩の思い、しっかり引き継ぎました！

2月22日に「金管6年生感謝の会」がありました。今回は、総合的学習の時間の金管グループである3年生3人が中心となって、計画・準備から司会進行を行っていきました。はじめに3・4・5年生でおなじみの「笑点」を6年生に聴いてもらい、その後「ハロー・ドーリー」や「宝島」を6年生も一緒にみんなで演奏しました。演奏の後は、1年生や先生も加わって「ねことねずみ」「おひっこし」のゲームを楽しみました。

そして6年生への感謝のこたばをプレゼントとともに5年生から送りました。感謝のこたばには「楽器の吹き方を3年生に分かりやすいように教えてあげてくれて上手に吹けるようになった」「みんなが騒がしい時には注意をしてまとめてくれた」「演奏する姿がかっこよかった」など、6年生がいたからこそ西内小らしいバンドへ成長することができたのだと感じました。

また、6年生からは、「金管を始めた頃はコロナの影響でほとんど発表する場がなかったけど、東海大会で金賞や銀賞をとることができていい経験になった」「ぼくたちがいなくなってもがんばって欲しい」など、金管から得られるエールのことばをもらいました。6年生の思いを受け継ぎ、新たな西内小金管バンドを創り上げていって欲しいと思います。

